



《園長のことば》

平成 27 年度 竜光保育園 第 608 号

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

さて、またまた「イチロー語録」ですが、昨年末イチロー選手が主催する野球大会で少年たちを前にして「キラキラする表情の大切さ」を語ったそうです。記事を要約すると「毎年ここにきて感じることは、みんなの目がとにかく“キラキラ”していること。年齢を重ねていくとそれが薄れてきて“ギラギラ”してくる。キラキラしている表情とか空気はとても大切で、今、みんなが感じているこの瞬間をぜひ記憶してほしい」と、自らも自身のメジャー三千本安打という大記録達成をキラキラしたまなざしで語っていたと言います。

私たちとは別次元で生きている方での言葉ではありますが、この「キラキラ」感、大人になっても失いたくありませんね。今年1年も子どもたちにお育てをいただきながら、つとめていきたい所存です。



1月の行事予定

4日(月) 始園・合同礼拝
15日(金) 誕生会・身体測定
初旬 かるた会 中旬 避難訓練

《お願い》

☆各クラスで一人1枚雑巾を持参して下さい。

お手伝いして下さったお父さんとコラボでお餅つき。とっても美味しいお餅がつけました



園舎探訪 ファイル №10～塔のホール～



六角の塔の真下にある広々とした空間。堂々たる天井の梁(はり)は、目を見張るものがあります。この空間でのひとはきと子どもたちにいろいろな想像力をはたらかせてくれることでしょう。

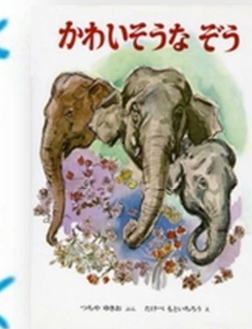


おすすめ絵本のコーナー



『おかあさんだいすきだよ』 作&絵：みやにしたつや
出版社：金の星社

あらためて日々子どもへの言葉かけを考えさせられます。ページをめくるたびにドキッ!とさせられますが、読み進むにつれ「ほろり」となり、最後まで読み終わると思わず子どもたちを「ぎゅっ!」と抱きしめたいくなるそんな作品です。おかあさんだけでなくおとうさんにもお薦めです。



『かわいそうなぞう』 作：つちやゆきお 絵：たけべもといちろう
出版社：金の星社

戦時中に本当にあった悲しいお話です。保護者の皆様もどこかで一度は見聞きしていると思います。今あらためて読み起こすと、「トンキー」と「ワンリー」という二頭に比べ、「ジョン」の亡くなるまでの描写に少し違和感を覚えましたが、やはり涙がこぼれそうになりました。戦争の悲惨さや平和の大切さについて小さな子どもたちであっても考えるきっかけとなる一冊だと思います。



12月のお誕生日会の様子



ちょっぴり恥ずかしがりやなお友だちがいました。



お誕生会の後の先生のペーパート(紙人形劇)に子どもたちはハイテンション!!

